

第109回 東海透析研究会

プログラム

当番世話人：大幸医工学研究所 中 井 滋

日 時：令和8年10月4日(日)

11:00～16:45

場 所：愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）大ホール
名古屋市中村区名駅四丁目4-38

～～～ 発表者へのお願い ～～～

- 一般演題は発表7分・討論3分を予定しています。
十分に討論できるよう発表時間の厳守をお願いします。
- 発表はパソコンのみといたします。
※OSはWindows10・11、アプリケーションはWindows版 PowerPoint 2021、2024になります。
- ※データは、当日USBメモリにてご持参ください。

～～～ 参加者へのお願い ～～～

- 質問のある方は、演題終了時に通路のスタンドマイクの前に立ち、座長の指示に従い、所属・名前を述べ簡潔に質問してください。活発な討論を期待しています。

本研究会は、

- ・日本透析医学会の専門医制度委員会が認める地方学術集会として認定されており、研究会への参加で5単位が取得できます。
- ・日本腎不全看護学会認定委員会が規定する「慢性腎臓病療養指導看護師」の認定ポイント取得対象の地方会として認定されています。

プログラム

11:00 当番世話人あいさつ 大幸医工学研究所 中 井 滋

11:03 会長あいさつ 春日井市民病院 渡 邊 有 三

11:08 感謝状贈呈（一般社団法人愛知県腎臓病協議会）

一般演題（1） 11:15 ～ 12:00 座 長 瀧 本 さ ち
（日赤名古屋第一病院）

（1）塩素ガス発生対策を試みて ～タンクレスシステムへ～

名古屋栄クリニック：○青 山 大 輝（臨床工学技士）

齊 木 将 大 原 昌 志 大 矢 和 則

長谷川ゆかり 福 田 直 行

（2）透析支援システム障害に備えた当院の取り組み

日進クリニック：○市瀬沙紀子（臨床工学技士）

飯 間 康 治 滝 井 瞭 吾 川 澄 正 朗

（3）ダイアライザシーラーの削減効果

松岡内科クリニック：○小 林 恭 子（臨床工学技士）

鈴 木 一 徳 山 守 康 之 左 合 哲

医療法人社団大誠会： 松 岡 哲 平

（4）南海トラフ巨大地震における愛知県内透析医療の被害想定
～地域別被害想定からみた広域透析支援の必要性～

新城市民病院：○鈴 木 祥 仁（臨床工学技士）

守 屋 賢 志 北 川 夏 実 大 畑 舞

小笠原和輝 佐 藤 元 美

12:00 ～ 13:00 ————— 休 憩 —————

一般演題（2） 13:00 ～ 13:45 座 長 安 田 芳 樹
（みえ腎臓病・内科クリニック）

（5）当院におけるベッドサイドでの簡易シャントエコーにより
シャント狭窄を早期発見に至った1例

大雄会第一病院：○福 岡 瑞 騎（臨床工学技士）

鎌 田 亮 矢 木 全 虹 陽 森 陽 香

横 田 佳 歩 奥 山 翔 足 立 和 紀

小 塚 信 中 村 裕 紀

(6) 日機装社製B V plusにおけるHt値の測定精度に関する検討

美合クリニック：○大橋 健人（臨床工学技士）

中村佳史 三宅哲郎 高橋 綾
尾崎友美 鈴木浩平 竹内優紀
堀江勝智

葵セントラル病院： 片岡直人

(7) A V Gに対するB H穿刺への挑戦

津腎クリニック：○前野 文哉（臨床工学技士）

片岡祐也 伊藤史朋 佐々木太一
尾間勇志

(8) V A看護管理 ～患者主体のV A管理を目指して～

五条川リハビリテーション病院：○吉田寿実枝（看護師）

内藤恵利子 松田伊勢香 熊澤京子
島野泰暢

一般演題（3）13：45 ～ 14：30

座 長 岩 井 布美子
 （日赤名古屋第二病院）

(9) 透析患者へのチルゼパチド導入と多職種連携

いき会法人本部：○目 叶 裕 史（臨床工学技士）

守山いき病院： 大谷内樹那

(10) 維持透析患者のC L T I に対しレオカーナと高気圧酸素療法を併用経験

豊田厚生病院：○酒 出 篤 弥（臨床工学技士）

兵藤好行 堀尾福雄 西山和芳
谷 亮太 佐野公俊 市川愛梨

(11) T A V I 施行前後における透析時血圧挙動の変化と心機能指標の関連性

一宮市立市民病院：○前 田 純（臨床工学技士）

内藤嘉乃 向島享吾 下島健太
奥村悠太 大島祥弘 栗原英宜
林 洋佑 大坪克浩 新田華代
田代 詳

(12) 透析中のesC C O連続モニタリングによる血圧低下予兆検知の可能性

新生会第一病院：○川 口 大 志（臨床工学技士）

岡本和成 鬼頭伸幸 金田一彰洋
森實篤司 伊奈研次 太田圭洋

中部大学臨床工学科： 中井浩司

一般演題（４） 14：30 ～ 15：15

座 長 片 岡 直 人
(葵セントラル病院)

(13) 低栄養患者の過水和状態とUUVDの関連性

樹クリニック：○水 野 祥 志 (臨床工学技士)

今 井 幹 和 河 村 智 子 松岡香代子
梶 田 勤 山 内 俊 裕 加 藤 智 貴
船 橋 千 恵

いつき会法人本部： 目 叶 裕 史

(14) 透析センタースタッフにおけるカスタマーハラスメントの実態調査と今後の課題

大雄会第一病院：○山 口 真 弥 (臨床工学技士)

伊 藤 翔 吾 木 村 知 美 和 田 知 也
奥 山 翔 小 塚 信 中 村 裕 紀

(15) 腹膜透析患者における栄養状態頻度変更後の栄養状態の検討

大雄会第一病院：○三 浦 朋 美 (管理栄養士)

梅 村 佳 奈 武 馬 央 佳 林 京 花
池口美卯菜 中 村 裕 紀 高 木 公 暁

名古屋大学医学部附属病院： 水 野 正 司

(16) 女性とPD ～PDからHDに移行した女性の方に聴く～

むつみ内科：○浅 田 博 章 (医師)

佐 藤 正 純

15：15 ～ 15：30

休

憩

企画シンポジウム（講演） 15：30 ～ 16：45

テーマ：透析患者数減少を理解する

演題①：慢性透析患者数推移の現状と将来予測

講師：中井 滋 先生 (大幸医工学研究所 所長)

演題②：透析患者減少局面における透析医療機関経営 ～保険診療の現状と将来～

講師：太田 圭洋 先生 (社会医療法人名古屋記念財団 理事長)

演題③：保存的腎代替療法（CKM）についての考え方

講師：渡邊 有三 先生 (春日井市民病院 統括顧問)

16：45 閉会の辞

当番世話人 中 井 滋

—— 次回開催のご案内 ——

◆第110回東海透析研究会

開 催 日：令和9年3月28日(日) 15：00 ～ 16：30 (予定)

場 所：愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 小ホール1

当番世話人：朝日大学病院 山本 順一郎

※一般演題の発表は行いません。特別講演のみとなります。